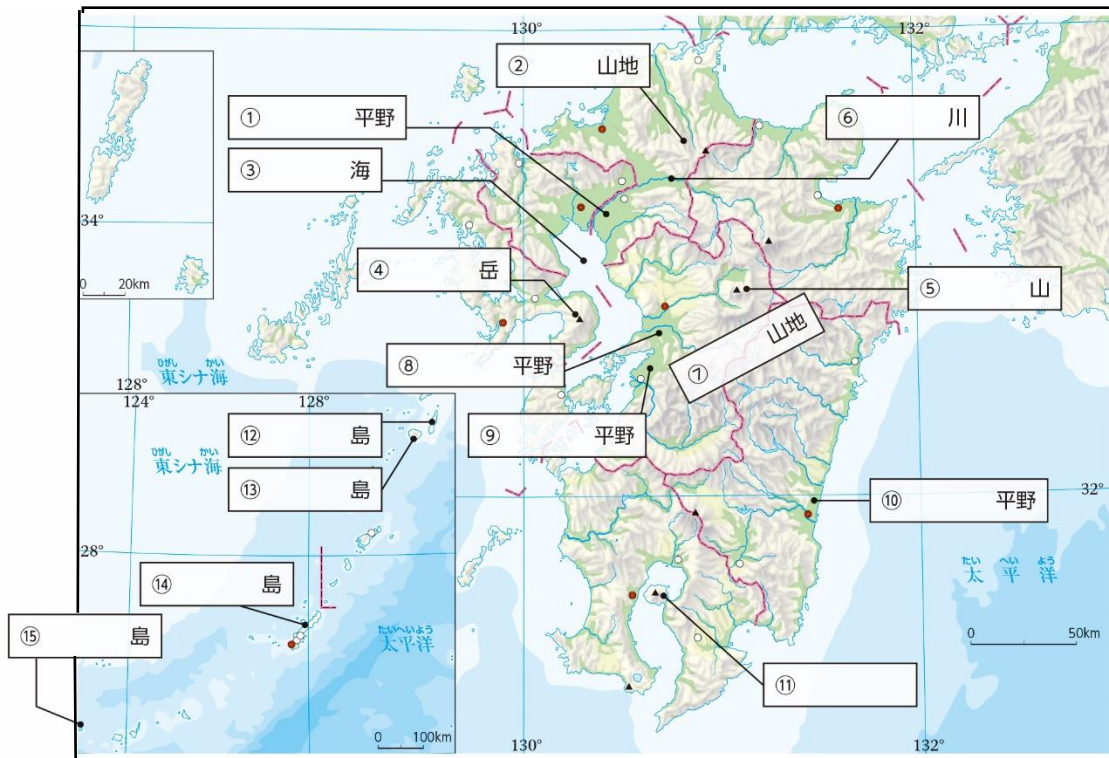


学習のまとめと表現

九州地方の学習を振り返って整理しよう

教科書対応ページ p.187(参照するページ p.176~185)

②地図を使って確かめよう。



①地図中の にあてはまる地名を書き入れよう。

①	筑紫平野	②	筑紫山地	③	有明海	④	雲仙岳 (平成新山)
⑤	阿蘇山	⑥	筑後川	⑦	九州山地	⑧	熊本平野
⑨	八代平野	⑩	宮崎平野	⑪	桜島 (御岳)	⑫	種子島
⑬	屋久島	⑭	沖縄島	⑮	与那国島		

②「シラス台地」の特徴について文章で説明しよう。

※(解答例)教科書 p.178-179 本文の記述などを振り返りながら。

(解答例) シラスは軽く、水を通しやすいため、台地の崖は大雨が降るともろく崩れやすい。さらに水の確保が難しいため、農地の開発が遅れた。

きたきゅうしゅう

③北九州工業地域の移り変わりについて、右の表を完成させよう。

年代	出来事
1901年～	官営(a)で、鉄鋼の生産を開始。鉄鋼業・セメント工業などの(b)工業が盛んに。
1960年代	(c)が続き、鉄鋼生産は大きく伸びる。(d)と洞海湾の水質の悪化が深刻な問題へ。 ※(e)が進み、他地域の発展から工業地域としての地位が低下。 企業による公害の防止技術や(f)の技術などの開発・実用化へ。
現在	(g)を循環させて利用する環境関連産業の発展へ。

a	八幡製鉄所	b	重化学	c	高度経済成長	d	大気汚染
e	エネルギー革命	f	省エネルギー	g	廃棄物	※教科書 p. 182-183 本文の記述を振り返りながら。	

掲載されている解答は、一つの例です。

③表現しよう。

自分の解答が正しいか気になった場合は、先生に質問してみましょう。



①【歴史的背景】九州地方に分布する、主な史跡や歴史的な事柄について、大陸(海外)との関わりのあるものについてまとめよう。※(解答例)①教科書 p. 176 の記述や歴史教科書を、②p. 180-181 を振り返りながら。

(解答例) 福岡県:金印の出土,元寇防塁跡,大宰府,大野城・水城跡など。長崎県:倭寇,朱印船貿易,オランダ商館跡(平戸),出島など。鹿児島県:ザビエルの上陸地,薩英戦争,鉄砲伝来など。

②【産業】九州の多様な農業について、生産の工夫に注目して文章にまとめよう。

(解答例) 九州北部:冬でも暖かい気候を利用した二毛作。沖縄県石垣島:米の二期作やさとうきびなどの栽培。宮崎平野:裏作として野菜栽培が開始され、現在は施設園芸が盛ん。九州南部(鹿児島・宮崎・熊本各県):畜産が盛んで地域ブランド商品の開発により高価格での取り引きを実現。

④意見を交換しよう。

*九州地方の農業、工業、観光業について分担して特色をまとめよう。また、それをもとに、「九州地方の環境を生かす工夫」について意見を交換しよう。※(解答例)教科書 p. 180-185などを振り返りながら。

産業名	特色(解答例)
農業	各地で冬でも暖かい気候を利用したり、かんがいにより畑作と畜産に力を入れたり、畜産では生産効率よりも肉質を重視した地域ブランドの生産に力を入れ、高い価格での取り引きを拡大したりしている。
工業	北九州市ではかつて深刻化した公害を克服する過程で培われた技術を生かして廃棄物を循環させて利用する環境関連産業の発展に力を注いでおり、また各地で発展している自動車や電子部品工業では距離的に近いアジアへの輸出が盛んである。
観光業	火山による特有の自然景観や温泉などの国際的観光地があり、観光業が盛んである。特に沖縄県では暖かい気候とさんご礁の海、固有の動物、琉球王国時代から続く伝統芸能、工芸、食文化などが観光資源となり、多くの観光客が訪れる。